

平成 25 年度 第 1 回技術認定制度委員会 議事録

日時：平成 25 年 4 月 26 日 午前 7：00～8：00

場所：ラグナガーデンホテル 平安の間

出席者： 担当理事 長谷川 徹

委員長 吉田 宗人

委員 石井 賢，西良 浩一，高橋 寛，田中 信弘，戸川 大輔，豊根 知明
渡辺 雅彦

1. 平成 23 年度議事録の確認

レーザー治療ガイドライン BKP の市販後調査 ,MED の頸椎使用について諮られたことを確認した。

2. BKP 被害事象報告

メーカー提出データとして，2011 年 1 月から 2013 年 1 月 31 日までの期間で，計 4643 件の BKP が施行されており，不具合・有害事象として 195 件が報告されている。発生率は 4.2%であった。そのうち機器不具合が 5 件 (0.1%)，セメント不具合が 190 件 (4.1%)であった。

現在，当術式はメーカー主導講習会を受講の上，施行する体制となっている。トレーナーとしては全国で 85 名が認定されており，整形外科医 80 名，脳神経外科医 5 名となっている。そして受講者は 467 名である。

この術式に関しては，現在，骨粗鬆症性脊椎骨折研究会（事務局 福島県立医科大学）が中心となり啓発活動を行っている。

3. 平成 24 年度活動報告

技術認定委員会が平成 24 年 2 月 27 日（水曜日）付けのメール持ち回り審議にて BKP について諮られた。現在，この手技は整形外科脊椎専門医のみならず，脳神経外科医によって行われている。さらに将来，放射線科医の参入が予測される。そこで，本学会として BKP に対する基本的指針を提示する必要性を骨粗鬆症性脊椎骨折研究会とも協力の上，検討していくこととした。

4. 平成 25 年度活動計画

BKP 講習会の在り方，資格制度の検討，ならびに施行指針作成の検討について，骨粗鬆症性脊椎骨折研究会とも協力の上，検討していくこととした。

5. その他

BKP に関しては，新技術評価検証委員会とも連携して検討することが確認された。